

ひしもにた議会だより

第10号

第20号

第30号

第50号

第90号

第80号

第70号

第60号

第40号

100号
記念

Anniversary



下仁田町議会
ホームページ
QRコード

発行：群馬県下仁田町議会

- ・マスク着用
- ・手洗い励行
- ・3密避けて

下仁田町公認キャラクター
「にゃくっち」





謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

日頃より議会に対し、ご理解とご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

本年も「安全と安心な町づくり」に向けて円滑な議会運営に全員で尽力いたします。より一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

昨年も新型コロナウイルスによる経済活動、日常生活に多大な影響がありました。一日も早い収束を願いつつ、ながらも三年が経過し第八派に入りました。コロナに負けず、ストレスを溜めず「健康第一」本年が皆様にとって飛躍する希望の年となりますようご祈念申し上げて年頭の挨拶といたします。

下仁田町議会議長

佐藤 博



後列

小井土 光弘
総務常任委員会
委員

佐々木 信也
総務常任委員会
副委員長

木暮 弘元
社会経済常任委員会
委員

佐藤 公夫
社会経済常任委員会
委員

大手 博幸
社会経済常任委員会
副委員長

前列

堀口 博志
議会運営委員長
社会経済常任委員会
委員

岡田 武二
総務常任委員会
委員長

佐藤 博
議長
社会経済常任委員会
委員

千野 榮治
副議長
総務常任委員会
委員

岩崎 正春
監査委員
総務常任委員会
委員

岡田 邦敏
社会経済常任委員会
委員長

歳入歳出それぞれ8,397万1千円の増額を可決

令和4年度 一般会計補正予算(第4号)

主に福祉・新型コロナ関連と各施設の光熱水費等

■主な歳入

(単位：万円)

事業名	主な内容	補正額
障害者自立支援給付費負担金	国1/2、県1/4	968
保育所運営費補助金	国1/2、県1/4	1,254
新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	国10/10	1,163
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	国10/10	588
普通財産売却収入	町有地	1,788
後期高齢者医療広域連合療養給付費市町村負担金返還金	過年度分	2,600

■主な歳出

(単位：万円)

事業名	主な内容	補正額
庁舎等管理費	光熱水費	1,813
障害者自立支援給付事業費	福祉サービス費	1,291
保育所運営費	保育施設への委託料	1,012
保健センター施設運営	光熱水費	150
新型コロナウイルスワクチン接種事業	電算委託料	199
	接種委託料	1,341
	接種対策費国庫負担金返還金	280
	接種体制確保事業費国庫補助金返還金	468
下仁田ねぎ祭り開催費	感染症拡大防止のため中止	▲480
学校管理費	光熱水費(小中学校)	643
共同調理場運営管理	光熱水費	206
財政調整基金積立金	基金への積立	1,312

(万円未満切り捨て)

11月臨時会の概要

▼28日 開会日

▼議案の上程・採決

・下仁田町議会の議員の諸
給与支給条例の一部を改
正する条例

・下仁田町長、副町長及び
教育長の諸給与支給条例
の一部を改正する条例

・下仁田町職員の給与に関
する条例等の一部を改正
する条例

※いずれも全会一致で可決

12月定例会の概要

▼8日 開会日

会期を16日までとする決
定及び一般質問(5人)

▼9日 議案の上程・採決

・下仁田町議会の個人情報
の保護に関する条例

・下仁田町職員の定年等に
関する条例等の一部を改
正する等の条例

・下仁田町税条例等の一部
を改正する条例

・下仁田町企業職員の給与
の種類及び基準に関する
条例の一部を改正する条
例

・下仁田町個人情報保護法
施行条例

・下仁田町個人情報保護審
査会条例

※いずれも全会一致で可決

・令和4年度下仁田町一般
会計補正予算(第4号)

・令和4年度下仁田町水道
事業会計補正予算(第1
号) いずれも予算決算特
別委員会に付託

・陳情1件を社会経済常任
委員会へ付託

▼12日 予算決算特別委員会

・付託された案件の審査

▼12日 社会経済常任委員会

・付託された案件の審査

▼16日 最終日・採決

・令和4年度下仁田町一般
会計補正予算(第4号)

・令和4年度下仁田町水道
事業会計補正予算(第1
号)

※いずれも全会一致で可決

・陳情1件は継続審査

審議結果は10ページを
ご覧下さい。

予算決算特別委員会

主な質疑

◆令和4年度一般会計 補正予算（第1号）

はどのような効果があるか。

問 庁舎等管理費の光熱費

高騰に対してどのような工夫をしているのか。

答 職員には常に節電を

意識するよう周知して

います。夏や冬が一番使

いますが、朝は早めにス

イッチを入れる代わりに

夕方室温が適温になれば

早めにスイッチを止める

といった工夫をしています。

問 町単独補助・交付金の

地域づくり支援事業補助

金の補正内訳について説

明を。

答 3年ぶりに開催された

秋祭り実施にあたり、町

内7区が新型コロナウイルス感

染予防対策用品を購入した

問 小中学校の太陽光発電

答 小学校は容量が多い

ため売電収入があります

が、中学校は容量が小さ

いため、売電収入はあり

ません。

問 青倉社会体育館前側

溝整備工事の内容につい

て。

答 青倉社会体育館は災害

時の避難所にもなってい

るが、入り口の前は雨が

降ると水溜りができてし

まいます。体育館入口前

から県道の側溝まで約10

メートルの間にU字溝を

問 調査地区はどのように

選定されたのか。

答 令和2年国勢調査によ

り設定された調査区から

無作為に抽出された調査

地区が対象となってい

ます。

問 保育所の運営費が返還

となっているが理由は。

答 国庫及び県の返還金で

共通しているものは、保

育園及びこども園への委

託費で、前年度実績に伴

う返還になります。途中

退所の児童や見込んでい

問 町内の医療機関の予約

がとりづらい状況だが、

対処しているか。

答 予約空枠が無くて、町

民の皆さまにご迷惑をか

けているような状況で申

し訳ございません。医療

機関と相談したうえで、

予約枠の設定をしていま

す。しかし町内接種の要

望が多いため、下仁田厚

生病院には週1回の設

置を急遽2回に増やしてい

ただ、年末年始につい

ても、再度接種日を設け

問 環境衛生費生活環境

保全の老朽空家除却費補

助金の補正30万円の内容

は。

答 当初予算で5件分とし

て100万円計上してい

ましたが、現在実施済み

が5件で、加えて、今後

実施したいとの相談が2

件あることから、予算計

上いたしました。

問 東町地内で倒壊しそ

うな建物があるが、対応は

いかがか。

答 現場の状態は把握して

問 道路周辺に張り出ししている 樹木の管理は

答 予防伐採を計画的に進めたい

議員 道路面の維持管理は。

建設水道課長 町道は建設

水道課、農道と林道は農林課、国道及び県道は県土木事務所管理です。町は日常の道路点検をし、住民の方の情報に基づき補修し、安全に通行出来る様危険防止に努めています。

議員 道路周辺に張り出している樹木の管理は。

建設水道課長 道路上に張り出した樹木は、通行車両への接触や立ち枯れ、積雪等災害による倒木で電線等のライフラインへ大きな被害を与えるので、各管理者による剪定、伐採による撤去を行い、交通の支障・危険の未然防止に努めています。民間の土地所有者には広報等により適切な管理をお伝えしておりますが、所有者の高齢化により管理できない場所等もあり、令和4年度補正予算・森林環境譲与税を財源に、道路交通・ライフラインに支障きたさぬ様予防伐採を計画的に進める予定です。

小井土 光弘 議員

議員 道路等へのごみポイ捨て対応は。
保健課長 シルバー人材センターに委託し毎週火

曜日・金曜日に不法投棄防止対策としパトロール及び回収作業を行っている。令和3年度実績で98回出動し6690kgのごみを回収しました。各道路管理者の防止対策では要望箇所に看板・監視カメラを設置し一定の効果をあげています。

議員 防犯カメラ等から不法投棄者の特定は。



内山峠のポイ捨てゴミ

保健課長 直接的な映像がないと特定は難しいが、頻繁に不法投棄がある場所には防犯カメラを設置し警察と連携し特定は可能です。監視カメラを設置する事による不法投棄抑止効果の狙いもあります。

議員 不法投棄の罰則を前面に出しては。

保健課長 廃棄物処理法第25条では「不法投棄には5年以下の懲役、又は1000万円以下の罰金又はその両方が課されることが規定されております。」

議員 観光地に向かう道路の清掃活動は。

保健課長 各地区で春・秋に道路清掃を実施。県「花と緑のクリーン作戦」風穴友の会「荒船風穴周辺清掃」町職員労働組合青年部による内山峠清掃活動、各企業の地域貢献事業による清掃活動が行われています。

議員 暗い場所への不法投棄が多いが、街灯の設置状況は。

建設水道課長 町管理1086基、県管理173基の街灯が設置されています。防犯上必要な場所には設置していきたいと思っています。

議員 排泄物入りペットボトルのごみが多いが、国

道におけるトイレの設置状況は。

建設水道課長 ペットボトルは片づけているが後を絶たず、不衛生でもあり対応に苦慮しています。トイレは「道の駅しもにた」民間のコンビニエンスストアが4か所あります。トイレの重要性や必要性を感じるが新たなトイレの設置は現状では難しいと思われます。

議員 各道路問題、町長の考えは。

町長 暫く新規の街灯設置は受け付けていなかったが財政の対応できる範囲で相談に乗って設置していきたい。各地区の道路のぼい捨てゴミは、これから町と相談で進めて行きたいと思っています。マナーの問題等で、はかどらない部分もあるが力をいれて行きます。トイレ問題は前々から考えているので検討して行きます。通過交通に対する事なので県とも相談して行きたいと思っています。

問 人口減少と 少子化対策への取組は

答 打てる手を打って町民の為に
やっていきたい



岩崎 正春 議員

についての認識は。

教育長 日本ジオパークに

認定されたり、荒船風穴が世界遺産に登録された段階で、新たな知見もたくさん得られており、加筆しなければならぬことも多いと思います。再発行や再編集につきましては、ある程度の時間を要するとともに、予算が伴わないと活動できないことです。

議員 一歩踏み出すとい

うことは予算をつけるということだと思えますので、町の見解を伺いたい。

町長 改めてまた町史の問

題、編さんに関して前向き検討していきます。

議員 どんな予算の規模に

なるのか検討し提示していただけるということでしょうか。ぜひとも決

断をお願いしたい。

町長 そのつもりです。

議員 人口減少と少子化対策への取り組みは。

教育長 打てる手を打って町民のためにやっていきます。

町長 出産祝い金、何回

も増額、増額と考えてきた。予算づけする時になると、なかなかいろんな問題がある、生まれたらすぐ転出するなどそういうことが前にも結構あったらしい。やはり子育て、まずは少子化ですから、子供を気楽に産んでもらうと、それには経済的な応援がやっぱり一義的なかなとは思っています。

議員 出産祝い金も兄弟

で同じ金額にしたらどうか。

保健課長 乳幼児に対し

て、詳細が決定しておりますませんが、妊娠したときに5万円相当額、出産したときに5万円相当額の財政的支援を行うという国の施策が出ております。

議員 今までの全国一律

の施策では町の特徴がない。定住化には町に家を建てて住んでもらうのが一番良い。吉崎に定住化のための無償譲渡では3戸分、787万円で造成し3軒の家が建てられた。いっそ1万円/m²の助成金の住宅施策だとして、仮に一軒あたりを100万円で、年5軒でそれに補助金を出したとして年間500万円。



町長 できる限り定住施

策、あるいは子育て対策、そしてまた土地の状況、安全安心な町を目指すということをやっていくわけですから、打てる手は打っていきます。

議員 人口動態から見た適正な職員定数とは。

総務課長 できる限り抑えています。

議員 これだけ人口減少が進むと職員数も抑える。

5年単位で区切ると、5年間で大体15名ぐらい新採用している。一番少なかったのが平成15年から19年で、7名採用だった。その後、再任用制度が導入されまして、再任用の方を含めると、今は二十数人とか三十数人とかという数になる。入りで大体年2人というふうにできる限り抑えるということだと思えます。

総務課長 2040年を迎

える頃には、下仁田町の普通会計の職員数も68名程度となるということは予想されます。

町長 本当に大変なので、

極力やっているんですけども、また進めていきます。

議員 町長も町政に関わ

った初心を忘れずに、行革にご尽力願いたい。

問 マイナンバーカードは必要なのか

答 紙の保険証廃止や、運転免許証の一本化も検討される

議員 国では2年後ぐらいには健康保険証とマイナ

カードを合体させたカードに切り替えていきたい方針のようだ。

住民税務課長 令和6年の

秋頃には紙の保険証が廃止予定で、運転免許証の一体化も検討されます。

議員 国・県・町のマイナカード取得率は。

住民税務課長 国が51%、県が45%で町は40%で

す、県内35市町村のうち29番目です。



申請時のサポート

議員 マイナカードの取得費用は。

住民税務課長 紛失や破損

等の理由で再交付する場合は、千円掛かりますがそれ以外は無料です。

議員 全国の自治体で普及推進事業を行っていると思うが、町独自の普及方法は。

住民税務課長 国では(申請・健康保険証・公金受

取口座)3つの条件で合計2万円分のマイナポイントを付与します。町では毎週火曜、水曜、木曜に庁舎玄関右側のホール

で申請時のサポートを実施しています。

議員 他の市町村では、マイナカードを利用してコンビニで印鑑証明や住民票など取得できるサービスもあるようですが、今後町の対応は。

住民税務課長 県内でのコンビニ交付対応状況は、

18市町村が導入済みで近隣では富岡市が導入しています。ランニングコストが高いことから町では導入を見送っている状況です、今後は近隣町村の状況を見ながら検討します。

議員 町長の考えは。

町長 利便性を感じられないと町民の皆様が思っていることが、普及率が低い一因かと思われます。

保険証や運転免許証の統合など今後はなくてはならないと思いますので一層の普及に向けていきます。

議員 町で管理するスポーツ関連施設は幾つあるか、また維持管理は。

教育課長 屋内施設が5ヶ所、屋外施設が11ヶ所で

特に利用の多い馬山多目的グラウンドとサンスポについてはシルバー人材センターに維持管理の委託をしています。

議員 これらの施設の利用促進をどのように図っていますか。

教育課長 要綱に基づいて認定団体には利用料の割引などもして、利用促進を図っています。また、学校の校庭や体育館も解放し11の団体が夜間や休日に利用しています。

議員 国道に設置の馬山多目的グラウンドの案内板が分かりづらいので改修できないか。



見やすく改修された看板

教育課長 利用者からもご指摘があり、改修を予定しています。

議員 健康維持のためにジョギングやウォーキングをされている方を多く見ますが道路状況などは大丈夫ですか。

教育課長 国道等は交通量も多く危険ですので、歩道を利用して頂きたい。他には多目的グラウンド等の利用やその周辺をジョギングやウォーキングをして頂くことを推奨します。

議員 スポーツ振興するにあたり、指導者の育成は。

教育課長 15名いるスポーツ推進委員が各種研修会に参加し、町民の為に新しいスポーツの紹介や指導者の育成を図っていき

たい。

議員 教育長の考えは。
教育長 町民が安心してスポーツを楽しみながら健康づくりに役立てていくような環境づくりに取り組んでいきたい。

問 教育長の今後の方針を

答 安定した教育行政を進める



木暮 弘元 議員

議員 小中学校の不登校の人数、現状は。

教育課長 登校できない児童生徒は、数名いる。

議員 不登校の要因と、日々の対応は。

教育課長 クラスの担任、心の教育相談員、特別支援教員等支援員と連携して、家庭訪問や保護者面談をしています。

議員 教室に入れない児童

生徒は何名いますか。

教育課長 児童生徒につきましては、数名います。

議員 学習面での対応はどのようにしているのか。

教育課長 別室で専任の指導員を配置し、ケアしながら指導する適応指導教室を設けています。児童生徒の体調等や、教室以外の場所で課題学習をしたり、家庭でパソコンを利用したりモーター授業を受けることもあります。

議員 保護者からの児童生徒の虐待がありますか。

教育課長 小中学校より報告はございません。

議員 小・中・高等学校の自転車通学の事故が群馬県は全国ワースト1位という発表がありました。自転車通学の生徒は何人いますか。

教育課長 中学校は、23名です。

議員 事故の報告は。

教育課長 報告はございません。

議員 日常生活の中での注意点、指導方法は。

教育課長 警察署員による交通安全教室を実施し、交通安全のDVDなども視聴しています。

議員 全国学力・学習状況調査では、群馬県の結果は公表されました。中学3年生は3教科とも全国平均を上回ったとの報道があった。下仁田町はいかがでしたか。

教育課長 小中学校の今年度の全国学力・学習状況調査の結果は、県平均と比べて低い結果でした。

議員 下仁田町の優れたところ、課題となっているところなどを含め、公表できる範囲で教えてください。

教育長 優れたところは、「将来の夢や目標を持っている」「自分で決めたことはやり遂げるように



している」「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している」回答をした。改善したい事項は、「テレビゲームをしたり、SNSや動画視聴が、時間が長い」「読書している時間が少ない」「新聞を読んでいる」ことです。

議員 体力テストについて、子供の体力の実態は。

教育課長 体力テストにつきましては、あくまでも数値の上の分析ですが、児童は少し減少し、逆に生徒は少し増加の傾向です。

議員 肥満率はどうですか

教育課長 児童生徒ともに少し肥満化傾向です。

議員 今後の対策は

教育課長 学校生活の中で体を動かす機会を増やす、家庭でも運動する習慣を身につけられる、肥満化傾向にある児童生徒に対しては、養護教諭が個別に対応している。

議員 男女混合名簿について質問したが、その後は。

教育課長 小中学校は、導入済みです。中学校は、来年度から検討している。

議員 里見教育長は、就任から5か月が経過し、教育長として今後の方針を聞かせて下さい。

教育長 社会情勢や町の状況の変化に対応していくことも重要と考えます。4名の教育委員と熟慮しながら安定した教育行政を進めたい。

議員 小学校が5校から1校に、中学校が2校から1校に、児童生徒が減少する中で、細やかな育成、指導に最大限の尽力を願います。

問 町政全般

下仁田町職員管理計画
女性活躍推進法
障害者雇用促進法
森林環境譲与税交付金

議員 執行者の答弁は正確さを表すため議会ホームページ12月定例会会議録PDFを。下仁田町議会ホームページは、インターネット検索サイトで「下仁田町議会」と検索してください。



佐藤 公夫 議員

広報発行特別委員会としての見解

一般質問の記事は、質問と回答は一体のものとして掲載しております。佐藤公夫議員から質問事項の提出はされましたが、執行者の答弁の記事が記載されておりませんでした。提出の要請をいたしました。期限まで提出がありませんでしたので、質問事項のみの掲載といたしました。



一般質問とは

一般質問とは議員が町の行財政全般にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

下仁田町議会ホームページは、インターネット検索サイトで「下仁田町議会」と検索して下さい。

病院・広域圏・環境衛生議会ニュース

◆甘楽西部環境衛生施設組合議会

令和4年第1回臨時会
(11月11日開催)

- ・令和4年度甘楽西部環境衛生施設組合補正予算(第2号)

※全会一致で可決

令和4年第3回定例会
(12月23日開催)

- ・令和4年度甘楽西部環境衛生施設組合補正予算(第3号)

※全会一致で可決

◆下仁田南牧医療事務組合議会

令和4年第1回臨時会
(11月28日開催)

- ・下仁田南牧医療事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・令和4年度下仁田南牧医療事務組合病院事業会計補正予算(第1号)

※いずれも全会一致で可決

◆富岡甘楽広域圏議会

令和4年12月定例会
(12月21日開催)

- ・令和3年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計歳入歳出決算の認定について
- ・令和3年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・令和4年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計補正予算(第2号)

※いずれも全会一致で可決

審議結果

第2回臨時会（11月28日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。
（佐藤博議長を除く10人で採決を行います。）

議案番号	議案名案	議員名	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	千野榮治	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
61	下仁田町議会の議員の諸給与支給条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
62	下仁田町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
63	下仁田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

12月定例会（8日～16日開催）

64	下仁田町議会の個人情報の保護に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
65	下仁田町職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
66	下仁田町税条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
67	下仁田町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
68	下仁田町個人情報保護法施行条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
69	下仁田町個人情報保護審査会条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
70	令和4年度下仁田町一般会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
71	令和4年度下仁田町水道事業会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審議結果
陳情第2号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 出浦匠人	継続審議

視察来町

令和4年10月27日(木)

福島県小野町議会

福島県小野町議会の総務文教常任委員が来庁し、当町で実施している「ねぎとこんにゃくふるさと奨学金」や「企業版ふるさと納税」について担当が制度を説明した。また、両議会での情報交換を行い交流を深めた。

(議長・総務常任委員対応)



監査委員現地視察

令和4年11月8日(火)

林道栗山線他

定期監査が実施され、最終日に監査委員の現地視察を行った。

青倉地区の町道舗装改良工事・普通河川改良工事と栗山地区の林道改良工事の3カ所を視察し、事業の進捗状況を確認した。

(岩崎監査委員)



蒔蕪大黒天祭

令和5年1月19日(木)

諏訪神社

毎年恒例の神事が行われ、こんにゃくの豊作及び消費拡大と業界の発展を祈願した。

その後、文化ホールにてえちごトキめき鉄道社長・いすみ鉄道元社長の鳥塚亮氏による講演会「地域を元気にするヒント」が開催され参加した。

(全議員対象)



町村議会議員研修会

令和4年11月1日(火)

吉岡町文化センター

研修会は「大正大学社会共生学部公共政策学科教授」江藤俊昭氏の『議員報酬・政務活動の充実に向けた論点と手続き』と『気象予報士』南利幸氏の『気候変動・異常気象とこれからの防災・減災対策』の講演が開催され参加した。

(全議員対象)



議会広報研修会

令和4年11月24日(木)

群馬県市町村会館

研修会は「議会広報サポーター」一般社団法人埼玉コミュニケーションセンター理事長 芳野政明氏が講師で開催された。

講義は「住民に読まれ、伝わり議会の見える化へ」の議題で、広報活動の目的・意義の再確認や議会広報の編集方針、企画、編集等の分かりやすい説明を受けた。

(佐々木議員・大手議員参加)



シリーズ 町の施設⑫

宮畑浄水場

下仁田町大字吉崎にある宮畑浄水場は下仁田町で一番大きな浄水場です。給水人口は、下仁田町の総人口の約6割を占めています。

宮畑浄水場の給水範囲は下仁田地区を始めとして、馬山、青倉、小坂地区の一部へと広範囲に給水しています。水源は町の中心を流れる鐺川（青岩）から取水し、1日当たり約3000

トの水を作り、蜷山の配水池から各家庭や施設等に配水しています。

今後も安全な水道水を安定的に供給できるよう水道施設の適切な運転管理に努めて参ります。

■問合せ先

下仁田町建設水道課
☎64-8808（直通）



令和4年度はエネルギー価格高騰に振り回されました。普段の生活から仕事など使用しない日は無く節約の日々でしたが、エネルギー資源の少ない日本なので仕方ありません。また地球環境のためにも資源の節約は今後も続けていかなければなりません。電気自動車に乗る機会があったので試乗しました。うーん、そろそろ導入かな？

小井土光弘

新春から瞬く間に立春を迎えようとしています。

寒い日が続きますが、一日の疲れを癒やす郷土料理を頂くと、身も心も温まります。大変だった日も地域の採れたての野菜を頼張ると「大丈夫だよ。」と励ましの声が聞こえてくるような気がします。根菜入りのおきりこみ、煮ても揚げてもおいしい下仁田葱、椎茸、食感の良い蒟蒻料理、そして、遠い昔祖母が作ってくれた炭酸まんじゅうの味をふと懐かしく思い出しました。

野菜作りの知識も経験も無い私は生産者の方をいつも尊敬し、感謝しております。

議会だよりもおかげさまで100号記念となり、今後も益々進歩を遂げていく所存です。

大手博幸

次の定例会は3月です

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、体温37.5℃以上の方、体調不良の方は、議会傍聴をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

議会関連のお問い合わせは ☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、町の情報は右記のホームページをご覧ください。
<http://www.town.shimonita.lg.jp/>



広報発行特別委員会

委員長 大手 博幸
副委員長 小井土光弘
委員 佐々木信也

岡田 邦敏
木暮 弘元
堀口 博志
岡田 武二